

経営コンサルタントと提携

無料経営相談

2月22日(水) 午前10時～正午まで

「NPO法人中小企業・地域振興センター」と提携し、経営に関する相談会を実施します
融資、人事・労務、事業計画、助成金・資金調達、会社の整理・合併・解散・清算などでお困りではありませんか。この機会にぜひご利用ください

申し込みの詳細は、所属の支部事務所までお問い合わせください

毎月けんせつプラザ東京で実施

【作業主任者】
木造建築物の組立て3月8日(9日(水木)池袋、1万1500円
足場2月20日～21日(月火)池袋、1万1500円
石綿(石綿使用の建築物等の解体・リフォーム作業)3月9日～10日(木金)武蔵野スイングホール、1万1500円
★申込み期間あり、詳細はご所属支部へ

資格講習コーナー

お申込み、お問合せは各支部技術担当者へ

【特別教育など】
特定化学物質・四アルキル鉛等3月15日～16日(水木)池袋、1万1500円
職長・安全衛生責任者3月1日～2日(水木)池袋、1万4500円
足場3月8日(水)池袋、7500円
フルハーネス2月28日(火)池袋、8千円

【建設機械】
ガス溶接3月10日～11日(金土)城東職業能力開発センター(足立区)、1万6500円
車両系建設機械(整地等)技能講習(機体重量3トン以上)3月3日～4日(金土)西多摩支部会館、3万8千円、解体とセット割引5万8千円※
特別教育修了後3カ月以上経験者かつ自動車運転免許証所持者
車両系建設機械(解体)技能講習3月5日(日)西多摩支部会館、2万2千円



「カレッジに入ったから出会えた！」(クロス・襖の実習授業後に記念撮影)



「カレッジに入ったから出会えた！」(クロス・襖の実習授業後に記念撮影)
資料請求とお問い合わせは、電話03・5950・1771、東京土建技術研修センター内、カレッジまで。左のQRコードから、カレッジのホームページを見ることが出来ます。

事業支援・仕事・技術・資格の情報ページ

不払いや融資など仕事・経営の相談は遠慮なく東京土建の各支部事務所まで。

東京土建の仕組みで優秀な人材を確保しよう

労働組合である東京土建が介入することで、雇う側が労働条件などを整備して、働く側の労働者にとって、適正で安心な就業機会となるような仕組みづくりを進めています。今回は、事業所側からの視点で、その仕組みを紹介します。

東京土建の仕組みで、事業所には2つのルートがあります。所を登録して人材を確保する

①無料人材紹介所

東京土建が運営する安定した雇用で働きたい求職者と労働条件が整備された事業所をつなぐ紹介所

事業所登録の主な条件

- 労働関係諸法令を遵守し労働条件の向上をめざす
社会保険(土建国保の適用除外含む)・雇用保険・労災保険などの全社員への適用
採用の際の雇用契約書および労働条件通知書の発行
36協定の提出、時間管理と時間外労働削減への努力
働き方改革に対応した就業規則
労働者の安全・健康に留意する経営
CCUSへの登録

その他 雇用は正社員、正規雇用のみ

問い合わせ 仕事対策部 ☎03-5332-3971

まず、「無料人材紹介所」です。この制度は、建設業で安定して働きたい求職者と労働条件がきちんと整備された事業所を東京土建がつなぐものです。
「無料人材紹介所」を利用して人材を確保したい事業所

は、登録の際に、東京土建が求める一定の条件を満たす(審査をパスする)必要があります。主な条件の内容は左記のとおりです。
①労働関係諸法令を遵守し労働条件の向上をめざす
②社会保険(土建国保の適用除外含む)・雇用保険・労災保険などの全社員への適用
③採用の際の雇用契約書および労働条件通知書の発行
④36協定の提出、労働時間管理と時間外労働削減への努力
⑤働き方改革に対応した就業規則の整備を進める
⑥労働者の安全と健康に留意する経営に努める
⑦建設キャリアアップシステム(CCUS)への登録
現在、3社が登録しており、さらに登録事業所を広げる中で、本格的な運用に向けて準備を進めています。なお、雇用は正規雇用に限ります。有期雇用は対象としませんのであらかじめ注意下さい。
次に、「東京建築カレッジ無料職業紹介所」への登録です。年間・約120日、全

②東京建築カレッジ 無料職業紹介所

事業所登録の主な条件

労基法など雇用のルールを守る、会社で学費を負担、ハローワークで求人票を公開できること

その他 カレッジ登校日も勤務日。現場の代わりに勉強させる

問い合わせ 東京建築カレッジ ☎03-5950-1771

カレッジ第28期生 応募期限せまる 2月17日が最終メット

【建築カレッジ・吉川新吾】
「東京建築カレッジ(以下、カレッジ)の第28期生(今年4月入学生)募集の応募期限が迫っています。建築の基礎を实践教学中心に総合的に学ぶカレッジは、各地域の中小建設業の担い手育成で、大きな実績を上げて

2年間のカレッジの職業訓練を社員教育に利用するもので、就職先の決まっていない

カレッジは毎週金曜・土曜日(月に1日程度、木曜日

用活動を有利に進めることができます。お客様や学校に、教育熱心な工務店・建設会社を印象づけられます。
東京建築カレッジの無料職業紹介所への登録には、左記の3項目のすべてが必要となります。
①労働基準法など雇用のルールを守る
②東京建築カレッジ学費の全額会社負担
③ハローワークで求人票を公開できること
また、これらの仕組みは東

も)が登校日。「働きながら学ぶ」スタイルの学校です。入学生は全員が建築の何らかの職種に従事者です。新人として社長や親方、先輩から実務の指導を受ける一方、週末はカレッジに通い、建築の基礎教育を受けます。
週の前半を現場で、後半は学校に通う2年間はハードですが、効果的な学習ができ、建築で働き始めたばかりの仲間と出会い、交流を深められるのも魅力です。

カレッジに通える就職先を紹介

カレッジでは、本校を新人教育に利用する就職先の紹介も行なっています。労働基準法をはじめ法令順守、学費は会社負担なので安心して働き始めることができます。お気軽にご相談ください。
第28期生(今年4月入学生)の応募最終期限は、2月17日(金)、入学選考会は2月22日(水)。毎週金曜・土曜日の授業見学を歓迎します。教育内容や応募方法の説明のほか、就職相談にも応じます。4月入学と同時に就職、まだ間に合います。